

患者の皆さまへ

当院では、保有する既存試料・情報を用いて下記の研究を実施しております。このような研究の実施に当たっては、研究対象者の方に研究の参加を拒否する権利が保障されております。(オプトアウト)
この研究に関するお問い合わせなどありましたら、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

記

研究機関名	市立豊中病院
倫理委員会承認日	平成30/06/22
研究期間	平成33/03/31 まで
研究の名称	早期胃癌に対する内視鏡的粘膜下層剥離術(ESD)後出血リスクスコアリングシステムの開発に関する研究
研究対象	2013年11月～2016年10月に当院を含めた下記研究施設で早期胃癌に対して内視鏡的粘膜下層剥離術(ESD)が施行された方
対象材料	診療記録
対象期間	2013年11月～ 2016年10月
研究の目的意義	早期胃癌に対する低侵襲治療であるESD施行の際に、4-9%でESD後出血を認め、最近では、胃癌患者の高齢化によりESD患者における抗血栓薬の使用頻度が増加している。本研究では多施設共同研究にて早期胃癌ESD後の出血関連因子を同定し、ESD直後までに得られる情報に基づいた早期胃癌ESD後出血リスクを層別化するスコアリングシステムを開発することを目的としています。
方法	診療記録を閲覧しながら、患者様の個人情報排除して、病歴、内服されている薬の種類、検査所見、治療内容、臨床経過などの医学情報の解析を実施し、出血関連因子の同定から早期胃癌ESD後出血リスクスコアリングシステムを作成します。
個人情報の取り扱い	本研究のデータは、研究目的の達成に必要な範囲を超えて取り扱わず、安全に管理する。研究結果から個人が特定されることはない。
問い合わせ先	市立豊中病院 消化器内科 西田 勉 TEL 06-6843-0101